

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10月 18日 ( 18:00～ 19:00 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー —

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	10 人	2 人	— 人	14/14 人

前回の改善計画
<input type="checkbox"/> 利用前には、口頭及び文書で情報を伝達するようにし、職員へは申し送り事項の確認の徹底と文書保管場所の周知を行います。 <input type="checkbox"/> 研修やOJT(日常業務内での教育)を通して、情報の確認のポイントや課題の捉え方などに差が生じないようにしていきます。 <input type="checkbox"/> 新しい利用者の情報については、ケアカンファレンスの中で共有するようにします。
前回の改善計画に対する取組み結果
<input type="checkbox"/> 研修やOJT(日常業務内での教育)を通して、職員の知識と能力の向上に努めることができました。新しい利用者の情報の共有について文書を使用して行いましたが、共通認識が不十分なことがありました。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1 人	12 人	1 人	— 人	14 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1 人	12 人	1 人	— 人	14 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	4 人	9 人	1 人	— 人	14 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3 人	10 人	1 人	— 人	14 人

できている点
① 計画作成担当者が中心となって事前面談を実施し、収集した情報を利用前に職員へ文書及び、ミーティングで情報共有することができています。 ② 本人や家族の希望とニーズから目標を設定し、サービス計画書の中で目標に向けたケアの内容を具体的に記載し、実践することができています。 ③ 環境の変化による本人の不安を受容し、新しい環境への適応や人間関係の再構築のための支援として、積極的に声掛けをしています。 ④ 面会や電話等の機会を通じて、利用中の様子を家族へ報告しながら家族の不安にも耳を傾けることで、信頼関係の構築に努めています。

できていない点
① 文書のみで情報共有を行った場合、職員の経験年数や知識の差から共通認識が不十分なことがあります。 ② 特になし。 ③ 特になし。 ④ 利用者と家族・介護者との関係に応じて相談援助しているため、ケースによっては家族・介護者まで相談援助が及んでいない事があります。

次回までの具体的な改善計画
① 利用前に、ミーティングを開催し、共通認識と理解を深めてサービス提供していきます。 ② 特になし。 ③ 特になし。 ④ 本人と家族の希望にそって必要な相談援助の機会を設けていきます。また、職員各自が状態把握に努め、報告できるようになることで家族と事業所との信頼関係の構築に努めていきます。